

試験実施日 年 月 日

住所

氏 名

用 途		() 項		構 造					
延べ面積		m ²		階 数		地上 階 地階 階			
試 験 項 目				種 別 ・ 容 量 等 の 内 容			結 果		
外 観 試 験	水 源		水源の種類・構造		_____				
			水 量		m ³ (縦 m横 m有効深さ m)				
			吸水障害防止措置		有 ・ 無				
			給 水 装 置		_____				
			耐 震 措 置		有 ・ 無				
	加 圧 送 水 装 置	設 置 場 所							
		ポンプを用いるもの	ポ ン プ の 仕 様		製造者名		定格吐出量 L/min		
							定格全揚程 m		
					型式		製造番号		
			電 動 機 の 仕 様		製造者名		種別 型電動機		
定格電圧 V									
型式					定格電流 A				
製造番号					出力 kVA				
ポンプ・電動機			設 置 状 況		_____				
			接 地 工 事		種接地				
		配 線		_____					
		潤 滑 油		_____					
水温上昇防止のための逃し装置		配 管 ・ バ ル ブ 類		管の呼び A					
		オ リ フ ィ ス 等		流過口径 mm					
		ブースターポンプに設ける逃し配管・逃し装置		逃し配管の高さ m 逃し装置の設定圧力 MPa					
性能試験装置の配管・バルブ類			_____						

試 験 項 目					種別・容量等の内容	結果	
外 観 試 験	加 圧 送 水 装 置	ポ ン プ を 用 い る も の の 装 置	呼 水 装 置	材 質	鋼板製・合成樹脂製		
				水 量	L		
				溢 水 用 排 水 管	管の呼び	A	
				呼 水 管	管の呼び	A	
				補 給 水 管	管の呼び	A	
				減 水 警 報 装 置	フロートスイッチ・電極		
			制 御 装 置	設 置 場 所			
				制 御 盤	――		
				予 備 品 等	――		
				接 地 工 事	種接地		
			圧力計・連成計	設 置 位 置	――		
				性 能	級		
			減 圧 措 置		有 ・ 無		
			起 動 装 置	直 接 操 作 部			
		起動用水圧 開閉装置		起 動 用 圧 力 タ ン ク	第 2 種 圧 力 容 器 ・ 高 圧 ガ ス 圧 力 容 器		
				タ ン ク の 容 量	L		
				配 管 ・ バ ル ブ 類	管の呼び	A	
		自 動 式 起動装置		閉鎖型スプリンクラーヘッド	――		
				自 動 火 災 感 知 装 置	――		
		手 動 式 起動装置		設 置 場 所 等	――		
				設 置 高 さ	床面からの高さ	m	
				構 造	――		
			表 示	――			
		流 水 検 知 装 置					
		高架水槽を用い るもの	構 造				
			内 容 積 ・ 落 差		m ³ m		
			配 管 ・ バ ル ブ 類		――		
			水 位 計		――		
		圧力水槽を用い るもの	種 類 ・ 構 造		第 2 種 圧 力 容 器 ・ 高 圧 ガ ス 圧 力 容 器		
			内 容 積 ・ 有 効 圧 力		m ³ MPa		
			自 動 加 圧 装 置		有 ・ 無		
			配 管 ・ バ ル ブ 類		――		
			水 位 計 ・ 圧 力 計		――		
耐 震 措 置		有 ・ 無					

試 験 項 目				種別・容量等の内容				結果	
外	配管・バルブ類	設 置 状 況							
		機 器	配 管	_____					
			バ ル ブ 類	_____					
			吸 水 管	_____					
			フ ー ト 弁	_____					
		防 食 措 置		有 ・ 無					
		耐 震 措 置		有 ・ 無					
	電 源	常 用 電 源		V					
		非 常 電 源 の 種 類		専用受電・自家発電・蓄電池・燃料電池					
	観 試 験	放 射 区 域 の 数 及 び 設 置 状 況		階					—
				放 射 区 域 の 数					—
				設 置 状 況					
噴射ヘッド		設置方法	配 置 等	_____					
			配 管 へ の 取 付	_____					
		機 器	噴 射 ヘ ッ ド	_____					
			自 動 火 災 感 知 装 置	_____					
制 御 弁		設 置 場 所 等	_____						
		設 置 高 さ	床面からの高さ m						
		構 造	_____						
		表 示	_____						
流 水 検 知 装 置 ・ 圧 力 検 知 装 置		設 置 場 所 等	_____						
		種 別 ・ 口 径	_____						
		減 圧 警 報	_____						
		構 造 ・ 性 能	_____						
一斉開放弁		起動操作部	設 置 場 所 等	_____					
			設 置 高 さ	床面からの高さ m					
		作 動 試 験 装 置		_____					
	構 造 ・ 性 能		_____						

試 験 項 目				種別・容量等の内容	結果		
外 観 試 験	自 動 警 報 装 置		音 響 警 報 装 置	_____			
			火 災 表 示 装 置	_____			
	排水設備	床 面 の 勾 配		_____			
		排 水 溝 ・ 集 水 管		_____			
		消火ピット	構 造	_____			
			設 置 位 置	_____			
区 画 境 界 堤 の 高 さ		床面からの高さ	cm				
機 能 試 験	加 圧 送 水 装 置 試 験 の	呼 水 装 置 作 動 試 験	減水警報装置作動状況		底面からの高さ	cm	
			自動給水装置作動状況		_____		
			呼水槽からの水の補給状況		_____		
		制 御 装 置 試 験	起動・停止操作時の状況等		_____		
			電源切替時の運転状況		_____		
		起 動 装 置 試 験	ポンプの起動状況等		_____		
			起動用水圧開閉装置の 作 動 圧 力		設定圧力 MPa 作動圧力 MPa		
		ポンプ試験	運 転 状 況		_____		
			※締切り運転 時の状況	締切揚程	m		
				電 圧	V		
				電 流	A		
			※定格負荷運 転時の状況	定格揚程	m		
				電 圧	V		
				電 流	A		
		※ 水 温 上 昇 防 止 装 置 試 験		逃し水量	L/min		
		※ ポ ン プ 性 能 試 験 装 置 試 験		表示値の差	L		
		高架水槽を 用いるもの	作動試験	給水装置作動状況	_____		
			静 水 圧 測 定		最下位 MPa 最上位 MPa		
		圧力水槽を 用いるもの	作動試験	給水装置作動状況	_____		
				自動加圧装置作動 状 況	_____		
			静 水 圧 測 定		最下位 最上位	MPa MPa	
		配 管 耐 圧 試 験			試験圧力	MPa	
		手 動 式 起 動 装 置 試 験			_____		
		流 水 検 知 装 置 ・ 表 示 等			_____		

試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容								結果	
総 合 試 験	放 射	放 射 区 域									—	
		起動性能等	自動火災感知装置による起動									
			手動火災感知装置による起動									
	試 験	ヘ ッ ド の 放 射 状 況										
		放射圧力(MPa)	最 高									
			最 低									
	放 射 量 (ℓ/min)											
	備 考	排 水 設 備	区画境界堤の状態									
			消火ピットの水位									
			排 水 状 況									
	非常電源切替試験	自 家 発 電 設 備										
		蓄 電 池 設 備										
		燃 料 電 池 設 備										

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。

3 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」（平成9年消防庁告示第8号）に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略することができる。

4 結果の欄には、良否を記入すること。

5 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。

6 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。